

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部



合同研究成果報告会（令和4年度）

日時：2023年3月24日（金）13:00～17:00

Zoomによるオンライン開催

お申し込みいただいた方には後日、招待メールを送ります。部分参加も歓迎いたします。

第1部 厚生労働行政推進調査事業費補助金（医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業）
薬物乱用・依存状況の実態把握と薬物依存症者の社会復帰に向けた支援に関する研究（研究代表者：嶋根卓也）

第2部 厚生労働省 依存症に関する調査研究事業（研究代表者：松本俊彦）

【申込方法】どなたでも無料でご参加いただけます。

ご希望の方は、以下のURLあるいはQRコードからお申し込みください。

誠に恐縮ですが、受付は先着順とさせていただきます。

<https://forms.gle/Ymnv29pTTD7wG5FR8>

申し込み締め切り 3月20日（月）12:00



【問い合わせ先】

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部

電話：042-341-2712（内線6338）担当：野本、月～金 9:00～15:45

FAX：042-346-1954 メール：s02nomoto@ncnp.go.jp

プログラム

第 1 部：薬物乱用・依存状況の実態把握と薬物依存症者の社会復帰に向けた支援に関する研究
研究代表者：嶋根卓也（薬物依存研究部 心理社会研究室長）

13:00～13:05 研究代表者挨拶

13:05～13:35 飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査（2022 年）
嶋根卓也（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）

13:35～14:05 全国の精神科医療施設における薬物関連精神疾患の実態調査（2022 年）
松本俊彦（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）

14:05～14:35 救急医療における薬物関連中毒症例に関する実態調査：一般用医薬品を中心に
（2022 年）
上條吉人（埼玉医科大学 臨床中毒科）

14:35～15:05 米国における嗜好用大麻の合法化が邦人留学生の意識・行動に与える影響に
関する研究（2022 年）
Tooru Nemoto（Public Health Institute, U.S.）

15:05～15:10 研究代表者挨拶・事務連絡

休憩（10分）

第 2 部：厚生労働省 依存症に関する調査研究事業
研究代表者：松本俊彦（薬物依存研究部 部長）

15:20～15:25 研究代表者挨拶

15:25～15:55 保護観察の対象となった薬物依存症者に対する回復支援に関する研究
松本俊彦（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）

15:55～16:25 更生保護施設における薬物依存者支援の課題と地域連携体制のあり方に
関する研究
森田展彰（筑波大学医学医療系社会精神保健学）

16:25～16:55 薬物依存症者に対する地域支援体制の実態と均てん化に関する研究
白川教人（横浜市こころの健康相談センター）

16:55～17:00 研究代表者挨拶・事務連絡

以上